

農学と地域活性化



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY
世界への扉を開く

令和6年度「地域活性化システム論」第3回講義

日時：令和6年12月14日（土）13:00～17:00

会場：岡山大学農学部3号館4階「多目的室」

果樹農業の変革が 地域にどのような効果をもたらしていく？

13:00～13:10 講義の内容と講師のご紹介

福田 文夫（岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域（農）教授）

13:10～13:35 「樹体3Dモデル研究の果樹栽培への応用」

河井 崇氏（岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域（農）准教授）

13:35～14:00 「新たな樹形を用いたモモの省力栽培技術」

佐々木郁哉氏（岡山県農林水産総合センター農業研究所
果樹研究室 技師）

14:00～14:25 「ドローン葉散による周辺作業の省力・安定化」

圓見忠広氏（株式会社中心 代表取締役）

14:25～14:35 休憩

14:35～15:00 「加工用果実を含めた果樹栽培への取り組み」

福田英展氏（株式会社源吉兆庵 執行役員）

15:00～15:25 「日常的に果物があふれる社会へ

～目的用途に合わせたぶどう栽培～

高原弘雅氏（岡山フルーツ農園 代表取締役社長）

15:25～15:50 「新規就農者の地域活性化への役割」

中村英之氏（久米南町役場産業振興課 主幹）

15:50～16:05 休憩

16:05～16:55 総合討論

16:55～17:00 まとめ

コーディネーター：福田 文夫 岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域（農）教授

受講料は無料です。事前にこちらからお申込みください。→

【問合せ先】 岡山大学農学部 総務担当 TEL:086-251-8282

